

記入例

第1号様式（第5条関係）

令和8年度 厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金交付申請書兼審査申込書

令和8年8月5日

(宛先) 厚木市長

- ・ 個人事業主の場合
住所には、事業主の住民票上の住所、氏名には事業氏名を記入。
押印不要
- ・ 法人の場合
所在地は登記上の所在地、氏名には登記上の法人名、役職及び代表者氏名を記入。押印不要
- ・ 電話番号は申請についての担当者

住所(所在地) 厚木市中町3-17-17

ふりがな あつぎ たろう

氏名(法人名及び代表者氏名) 厚木 太郎

生年月日 大・昭・平 2年2月1日生

性別 男・女

電話番号 090-XXXX-XXXX

厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金の交付を受けたいので審査を申し込むとともに申請します。

1 申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規申請 <input type="checkbox"/> 再申請 <input type="checkbox"/> 継続申請 (年 月 日交付決定)
2 活性化への貢献内容	【記入例】積極的に商店会活動に参加し、地域を盛り上げる。
3 補助金交付申請額	(1) 改装費補助 475,000円 (2) 家賃補助 49,500円/月 (令和8年4月～令和9年3月分)
4 事業の実施予定期間	令和8年7月1日から令和11年6月30日まで
5 添付書類	<p>(1) 市区町村税の滞納がないことを証明する書類</p> <p>(2) 出店に当たり、建築関係法令等の許可等が必要な場合は、その許可証等の写し</p> <p>(3) 事業計画書 (第2号様式)</p> <p>(4) 収支予算書</p> <p>(5) 資金計画書 (第3号様式)</p> <p>(6) 事業者の住民票の写し及び印鑑</p> <p>(7) 法人の場合は、商業登記簿謄本 (任意様式)</p> <p>(8) 賃貸借契約書の写し</p> <p>(9) 前入居者の営業終了日又は退去日の写し</p> <p>(10) その他参考となる書類</p> <p>(11) 前年度交付決定通知書の写し</p> <p>(12) 同意書 (第12号様式)</p> <p>※1 (2)～(10)については、変更に係る部分の書類の添付を必要とします。</p> <p>※2 (1)～(11)については、再申請時には添付書類は不要です。ただし、内容に変更があった場合は、変更に係る部分の書類の添付を必要とします。</p>
6 備考	暴力団員でないことを確認するため、本様式に記載された情報を神奈川県警察本部に照会することについて異議ありません。

- 1 初めての申請の場合は新規申請をチェック
- 2 商店会の活動を通じてどのように地域活性化に貢献するかを記入する。
- 3 (1) 改装費の1/2 (上限50万円、千円未満切捨て)
(2) 税込家賃の1/2 (上限5万円)
を記入する。
また、期間については最大12ヶ月間 (※年度ごとの申請が必要なため、年度を跨ぐ場合は3月分まで)
※フリーレント期間がある場合、その期間分を減ずる。
- 4 開店日から3年経過するまでの期間を記入する。
※事業を最低3年継続する必要があるため。

記入例

第2号様式（第5条関係）

事業計画書		
1 店舗概要	店舗名称	※店舗名を記入。
	所在地	※店舗の住所を記入
	店舗面積	※店舗面積を記入（単位㎡、契約書等に記載あり）
	電話番号	※店舗電話番号を記入
2 事業内容	業種	※店舗業種を記入（日本標準産業分類の中分類等）
	営業時間	※店舗営業時間を記入
	定休日	※店舗定休日を記入
	営業内容等	※店舗での営業内容を記入
3 賃貸借概要	所有者氏名	※物件の所有者を記入
	所有者住所	※物件の所有者住所を記入
	賃借料 （月額）	※契約書に記載されている家賃（税込み）を記入 円
	契約期間	※契約書に記載されている契約期間を記入
	保証人住所	※保証人の住所を記入
	保証人氏名	※保証人の氏名を記入
	仲介者住所	※仲介者（不動産会社）の住所を記入
	仲介者氏名	※仲介者（不動産会社）の氏名を記入
4 その他	改装工事期間	※改装工事期間を記入
5 特記事項	開店日：	※店舗開店日を記入

※事業計画書については、本様式の内容が記載された書類であれば、他の書式での添付が可能です。

収支予算書（計画書）

開店した月から記入してください。また、過去の月については、予算額でなく決算額を記入してください。

		開店後 1年間の合計	7月 (開店日: 1日)	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
売上高	申請時①	12,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,200	1,100	1,000	1,200	1,000	1,000	1,000	
	最新決算額		1,000	1,000	1,000										
売上原価（仕入） ②		3,750	300	300	300				0	300	360	300	300	300	
売上総利益 ③=①-②		8,750	700	700	700	700	700	840	770	700	840	700	700	700	
経費	人件費	1,200	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
	家賃	1,200	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
	光熱水費	470	40	50	40	30	30	40	50	50	40	40	30	30	
	通信費	100	0	0	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	消耗品費	120	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	その他 (※)	広告宣伝費	100	0	0	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		外注費	330	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
		0													
	0														
経費合計 ④		3,550	280	290	300	290	290	300	310	310	300	300	290	290	
利益 ⑤=③-④		5,200	420	410	400	410	410	540	460	390	540	400	410	410	
借入金年間返済計画		1,200	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

10月に申請する場合、
9月までは実数を記入する

※該当する経費項目がない場合、追加してください。

第3号様式（第5条関係）

資金計画書

【資金調達内訳】

項目	詳細	金額(円)	備考	
自己資金	貯蓄等	5,000,000		
借入金	親族等からの借入れ	2,000,000		
	友人・知人等から借入れ	1,000,000		
	融資	官公庁制度融資	1,000,000	
		民間金融機関融資	1,000,000	
合計①		10,000,000		

【資金運用(使途)内訳】

項目	詳細	金額(円)	備考
不動産賃貸契約に係る経費及び改装費	敷金	300,000	
	礼金	300,000	
	改装費	5,000,000	
設備・機械器具・車両などの購入	家具一式	500,000	
	業務用調理家電一式	1,000,000	配達用
	車両代	1,500,000	
開店前又は予備の運転資金		1,400,000	
合計②		10,000,000	

- ※1 資金調達金額合計①と資金運用金額合計②は一致すること。
 ※2 参考となる関連書類を添付してください。

※ 事業計画書については、本様式の内容が記載された書類であれば、他の書式での添付が可能です。

※法人申請の場合のみ必要です

役員等氏名一覧表

年 月 日現在の役員等

役職名	ふりがな	生年月日 (大正, 昭和, 平成)	性別 (男・女)	住所
	氏名			
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		
		大 昭 平		

ここに記載されたすべての者は、本申請の欠格事由に該当するか否かを確認するため、本様式に記載された情報を神奈川県警察本部に紹介することについて、同意しております。

※法人名及び代表者氏名を自署で記入してください。

ふりがな

名称

記入例

※法人申請の場合のみ必要です

会社概要

- ・ 事業所名
- ・ 代 表
- ・ 住 所
- ・ 電話番号
- ・ 設立年月日
- ・ 事業内容
- ・ 資本金
- ・ 主要取引先
- ・ 主要取引先銀行

(家主・仲介業者記入用)

記入例

証 明 書

(物件の所在地) 厚木市 中町3-17-17

にある物件については、

前入居者の(営業終了日・賃貸借契約終了日)が

令和6年1月31日であることを証明します。

令和6年6月1日

証明書になりますので、押印をお願いいたします。

家主・仲介業者 株式会社〇〇不動産

代表取締役 厚木 太郎 印

第 12 号様式（第 5 条関係）

同 意 書

私は、厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金を申請するに当たり、下記各条件を遵守することについて同意した上で、申請します。交付が決定された後、これらに反した場合（天災事変その他やむを得ない場合を除く。）は、交付された改装費、家賃に係る補助金の全部又は一部を返還します。

- 1 営業開始日から 3 年以上、同一の場所で事業を継続すること。
- 2 土曜日及び日曜日に 1 箇月当たり 6 日以上営業すること。
- 3 正午から午後 2 時までの時間帯を含む営業時間とすること。
営業時間 = 11:00~23:00
定休日 = 毎週月曜日
- 4 営業日及び営業時間を変更する場合は、事前に市へ連絡し、承認を得ること。
- 5 店舗がある商店会に加盟し、商店街活動に参加すること。
- 6 市区町村税は、滞納しないこと。
- 7 店舗経営に関する報告及び実地調査に応じることを求められた場合は、これに応じること。
- 8 厚木市補助金等交付規則（昭和 45 年厚木市規則第 5 号）及び厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業に関する要綱を遵守し、事業を行うこと。
- 9 店舗運営については、常に改善努力を続け、事業の繁栄に努めること。また、厚木市の出店支援店舗としての自覚を持ち、積極的に地域貢献に努めること。

年 月 日
(宛先) 厚木市長

上記項目に同意します。

住所

(法人の場合、本店所在地)

氏名

(法人の場合、法人名、代表者の役職及び氏名)

同意書となりますので、
自署で記入してください。